

とは全く違う仕事で自然に関わるような仕事をしたいと思ひまして、農業か林業、漁業も考えましたけど漁業は大変そうだなと（笑）その中でも林業をやってみようと思ひまして、車に荷物を積み込んで北海道にきました。最初は北広島市のお試し住宅に4週間ぐらい滞在して、神奈川にいた時に予約をしていた林業就業支援講習というのが札幌でありまして、そのお試し住宅から4日間ぐらい通ひました。その時に林業の仕事を探していると、新得町で林業の地域おこし協力隊を募集しているのを見つけてまして、ここに行きたいなという気持ちになりました。それで米地さんに連絡を取り、新得町のお試し住宅に入りまして、その時に協力隊に応募して採用されてここにいます。寒さが思った以上に、風が強くて寒いのが印象です。

是井 今まで事務仕事しかしたことがなかったのですが、もっと人と接する仕事がしたいなと思つて、いろいろとインターネットで調べました。手話言語条例の制定だったり、手話に関係する仕事が多々に増えてきているかなという時だったのですが、その時に新得町の地域おこし協力隊で手話推進員を募集しているのを見つけました。他にもいろいろと手話関係の通訳の募集とかもあったのですが、なか

族のように挨拶して、何かあれば助けてくれる。ここに来てすぐにダニに食われた時に、山の交流館とむらの人に電話したら「取つてあげるからおいで」つて取つてもらったりとか、そういうところもたくさんあるところなので、新得町の町場のことはよくわからないのですが、トムラウシの人たちはみんな家族みたいですね。本当に住み心地がいいし、気持ちよく暮らせています。

談
**都会では感じる「こと」
ができない
「共助」と「公助」**

是井 8月にこちらに来てすぐ台風だったので、まだ、町とか人のこととかわからない時に、こういう町内会があるんだとかがわかった感じです。人がいいというのは感じますね。断水になった時もまだ来たばかりでしたし、何も準備してなくて、お水を汲みに行く時も小さいビニール袋のものしか無くて、それで汲んでいたら「そんなん汲んでいけるのかい。弟がたぶん持ってきてくれたから持つて行きな」つて言つて、会議で一回しか会つたことない人に20リットルのタンクをいただいたんですよね。いきなりお世話になつた

なかお給料の面での問題と、通訳だけなら面白くないなというところもあったし、地域おこし協力隊ならその枠にとられない活動ができるのでは思ひました。北海道の新得町つてどこにあるのか知らなかったんですけど、さつきお話ししたろう者が音頭をとつて建てた老人ホームを開所する際に、わかふじ寮の家具を入れたんですよ。聞こえない人たちが自ら活動して建てた施設なので、お金はかかるけどもぜひとも聞こえない人と同じ仲間たちが作つている製品を入れたという思いがあつて入れたという経緯があつたので、「あ、わかふじ寮のあるところだ」というのはわかりました。でも、どこにあるかはわからないけど、手話

談
**どこにあるのか知らない方たちにとっては有名な町だったので、名前だけは知つていて感
じました。**

牛島 十勝管内から来ているので、あまり面白い話はできないかもしれないですけど、ハンターの資格を取りたいと思つていてインターネットで調べたところ、エゾシカ

りとか。神戸の震災を体験しているのですが、都会では我先にという感じが多い中、ここではそういう助け合いがあるんだなと思ひました。私は保健福祉センターにいるのですが、保健師さんも含めた色々な人たちが支援しなくちゃいけない人たちは誰々で、すぐにあの人の所に行かなきゃと、その対応力がすごいなと思つたんですよね。ここはすごく公助というのがある所だなと感じました。神戸みたいな都会だと、こういうことがあるとなかなか手が回らないので、自分たちでなんとかしなさいと自助と共助の部分をよく言われるので、入つていた手話サークルの中で学習会とかをして対応を考えたりしていました。ですからそういう手が入るといのがすごいなと感じました。町がコンパクトだからということもあるのかもしれない。台風のせいで新得町に来てからまだいろいろと遊びに行けてないし、みなとやさんも食べに行けてないんですけどね（笑）トムラウシの方にもゆつくり行けてないんです。その他には体育館で歩くスキーがレンタルできるようなのでやりたいなと。これからいろいろと楽しみたいと思つています。

牛島 トムラウシに泊まりに来ていいですよ。ただ部屋の中の気温

の有効活用ということ募集していたのもありますし、帯広に住んでいる時から十勝を盛り上げよう、発信していこうと仲間とちよつとしたことをやっているのでもちようどいいなと思つて応募しました。今は、いろいろ余裕がないので、まだハンターの資格を取りに行けてないです。

新得町に住んでみた感想

東川 なぜ北海道、新得町に来たのかというところを皆様にお話ししていただいたんですけれど、長くこの町に住んでいると慣れてしまつて、新得の良さに気付きにくくなつていくような気がするんですよ。実際に住んでみて、自然だったり、生活環境だったり、町の雰囲気だったりいろいろあると思ひますけど、その辺りについて聞かせていただけたらなと思ひます。

談
**満天の星空と
温かみのある人達が
魅力**

牛島 トムラウシは何もない所です。「何もない」つていうことがあ

が0度とかなので、それを覚悟してきてください。

是井 熊、見に行きますね。
牛島 自分も見たいことはないですけどね（笑）

**地域おこし協力隊
制度の活用について
考へていること**

東川 ちよつとずつ和んできましたね。地域おこし協力隊の制度は、平成21年度からスタートして、新得町では平成25年度から活用しているのですが、徐々に増えていつて今は15名で十勝管内の中でも多い方なんですけど、その協力隊制度の活用について町長はどのような考へ方を持つているのですか。

町長 われわれ行政の仕事つて、いつも職員にも言うんだけど、町民の生活を支えることなんだよと。じゃ支えることつていうのが具体的になんなんだつていったら経済的なこともあるし、精神的なこともあるし、いろいろなことがあるかもしれないけど、格好良く言えば人生をずっと新得の町で生活して終えられればいいなつて。そのためにわれわれが何をやるんだつていうのが存在意義なんだけど、どうしても自分たちの分野だけでは力を発揮できない所が出てくる。

る場所なんですけど。周りが山に囲まれていて、電灯もほとんどなくて、家の近くにスモモの木があるんですけど、その木に熊が登つてスモモの実を食べるという環境で。あとは、星が綺麗ですね。夏もそうですし、今時期も空気が澄んでいてとても綺麗ですね。家から足を一步踏み出すと、頭の上には天の川も満天の星空の中に見えて、これはトムラウシ、新得町の魅力の一つだなと感じます。最近は一瞬レフカメラが流行つていて、すぐに綺麗な星空の写真も撮れるので、こういう部分を売つていけるんじゃないかと考へています。あとは釣り人がすごい多いですね。お盆休みあたりになると、道内ナンバーじゃない車がたくさん来ている。魚のサイズも大きいし、種類も多い、ニジマスやオシロコマが混在しているのですが、本当に美しい魚なので、そういうところが道外の人たちには魅力的だと思つています。ただ入っちゃいけない私有地に入つて釣りをしまう人がいるので、その人たちに何か発信できないかと考へています。地域の人は良い人たちがばかりで、最近ではみんなで山の交流館に集まり、日本ハムファイターズと広島カープの試合をテレビを見ながら応援したり、花見をしたり、秋には焼肉したり、すれ違えば家



その時に何をするかつて言つたら、民間の方にお願ひをするとか、いろいろな所にもお願ひをするんだ

談
**注力分野に
協力隊の力を活用**

けど、その中で地域おこし協力隊という制度ができて、みなさんの力を借りて、この分野にも力を入れていきたいなというところをみなさんそれぞれに担つていただいて、そのきつかけ作りの一つとしてみなさんがいてくれて、そのきつかけの中から3年という時間が限られている中で、ぜひみなさんの力を貸していただきたいと思つています。その中で仕事としてやっていることもあれば、牛島さん